

2020-21 年度RI 会長 ホルガー・クナーク (ドイツ: ヘルツォークム・ラエンブーグ・州・RC) 第2820地区ガバナー池田正純 (牛久RC)

国際ロータリー 第2820地区(茨城) 第1分区 日立港ロータリークラブ週報



2020. 9. 17  
第 1958 回例会

会長 小泉浩一 会長エイト 佐藤邦裕 幹事 内山庄栄

- 事務局 日立市大みか町 2-28-5 渚会館 TEL 0294-53-6411
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場 美かの 日立市大みか町 6-14-12



9月は基本的教育と  
識字率向上月間です

会長挨拶 小泉浩一 会長



会員の皆様、こんにちは。今日は9月2回目の例会となります。昨日、衆参両院では午後の本会議で、先に自民党総裁選で総裁に選出された菅義偉前官房長官が、第99代首相に選出されました。また昨夜は組閣が実施され新しい閣僚の方々が選出され、菅政権が発足しました。

コロナ禍に見舞われて苦悩している我が国の国民を守るため、政治に空白がないようにベストを尽くしていただきたいと希望します。

新型コロナウイルスの感染状況は緩やかな減少傾向は全国的に明確になっております。茨城県内では昨日の感染者数は2名の報告でした。県民一人一人の感染拡大防止に取り組む努力が功を奏しているものと思います。日立港ロータリークラブとしましても情報をよく収集して、十分な感染対策を施しながらクラブ活動を展開していきたいと思っておりますので、会員の皆様におかれましては引き続きよろしくお願い申し上げます。

先日、第2820地区池田正純ガバナーより茂木博男第1分区ガバナー補佐を通して、2021-2022年度第1分区ガバナー補佐を9月末までに推薦してほしいとの連絡がありました。来年度は日立港ロータリークラブよりガバナー補佐を出す予定になっておりますので、9月24日(木)に急遽パスト会長会議を開催させていただいて相談に乗っていただきたいと存じます。歴代会長の皆様どうぞよろしくお願いいたします。

本日のプログラムは①私とロータリーを三田寺

清会員 ②卓話を山口憲生会員のお二人に登壇していただきます。山口憲生さんは昭和21年お生まれ、三田寺清さんは昭和22年お生まれで、まさに日本の戦後復興や高度経済成長とともに躍進されたであろうお二人です。お話を大変楽しみにしております。

それでは本日もどうぞよろしく願いいたします。

例会報告

- 開会点鐘 小泉浩一 会長
- 国歌斉唱 「君が代」
- R ソング 「我らの生業」

本日のビジター紹介 今野紀仁 親睦活動委員長

本日はいらっしやいません。

出席報告 佐藤泰子 SAA

会員数	出席数	出席率
40	23	62.16%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
(本日出席1名)	7	81.08%

本日の食事メニュー：豚カツ

にこにこBOX 報告 佐藤泰子 SAA

【ご芳志を頂いた方からのコメント】

- 鋤柄純忠さん…お陰様で3/4世紀、いっそ一世紀を目指しましょうか？

目標 1,507,000 円  
 本日のご芳志 4,000 円  
 トータル 565,000 円

## 幹事報告

## 幹事

## 【受信書簡・メール】

- ・2021-22 年度第一分区ガバナー補佐推薦依頼
- ・2020-21 年度地区補助金振込通知 1400 ドル
- ・第7回日台ロータリー親善会議福岡大会開催中止報告
- ・ハイライトよねやま 246 号

## 委員会報告

## 【情報・広報委員会 埴 宏之委員長】

9月24日(木)17時より「美かの」において、新入会員および入会歴の若い会員を対象とした研修会を実施します。講師は山口憲生さんです。対象以外の方も是非ご参加ください。

クラブのホームページをリニューアルします。スマートフォンからも閲覧できるようになります。

皆さんが情報を発信できるようにしていきますので楽しみにしててください。

## 【インターアクト委員会 菅原光雄委員長】

本日例会後、小泉会長、内山幹事と共に茨城キリスト教学園高等学校を訪問し、2020-21 年度インターアクトクラブ会長と副会長 2 名に委嘱状を交付します。

会長 高橋愛那さん

副会長 雨谷心音さん、半田咲百合さん

本日の会場の花  
“りんどう”  
花言葉：勝利



(敬老の日に因んで、病気に勝利する=健康になる)

## 本日のプログラム

## 私と RC

## 三田寺清さん

## 『自己紹介』

出身地 ひたちなか市稲田

(出生地ひたちなか市大平、旧勝田市勝倉)

RC 入会 2019 年 12 月 5 日

推薦者 泰榮エンジニアリング(株)

代表取締役社長 長尾丈男

RC 歴 10 か月

誕生日 1947 年 5 月 24 日生まれ



人生 100 年の時代ですので、後半半ばの 73 歳となります。人生生活 4 分の 3 を迎えることが出来るのは健康な体が一番と両親に感謝です。現

在は家内との二人三脚にて生活の中、孫(男子 4 名、女子 3 名)ひ孫(男子 1 名、女子 1 名)と人生活動を楽しみにしております。ちなみに家内とご縁がありまして結婚歴は今年 11 月で 14 年目を迎えるところです。

## 【社会活動】

昭和 41 年(1966 年)4 月、高卒にて泰榮商工(株)水戸営業所に入社しました。入社時の初任給は壱万 6 千円でした。現在の高卒者一般での初任給でいえば、およそ 10 分の 1 です。高度経済成長期の中、「ねじ」を主体に販売活動一筋に昨年まで 53 年間の商流(編注)を積み重ねることが出来ました。現況ではコロナ禍の最中、大学を卒業しても就職難であり、又、採用が取り止めになるなど大変厳しい状況ではありますが、小生としては恵まれた時期を過ごせたと実感しております。その間、20 年前に泰榮商工(株)から分離独立した(株)泰榮にて、創業者との出会いもあり、10 年間代表取締役として会社経営を社員と共に活動出来たことは小生としては誇りに思う次第です。

ここで、小生が 53 年間の長きに亘り一筋に商流に取り組んで来られた「ねじ」に関してお話をさせていただきます。

(編注；商流とは商品流通で物を物流というに對し取引の流れのこと。)

## 【「ねじ」について一言】

1543 年、種子島においての鉄砲伝来が日本人と「ねじ」との初めての出会いであったと言われています。6 月 1 日は「ねじの日」という記念日です。「ねじの日」は、日本工業標準調査会が新たに JIS 規格である「日本工業規格」を制定したことにちなんで、ねじ製品の重要性などの PR を行うことが目的で制定された記念日です。ねじの重要性は高く「産業の塩」と呼ばれています。

業界の課題は「地味な商い」です。

## 『たかが“ねじ” されど“ねじ”』

ネジは製品の最後に使う、しかしそのネジが一本でも不足すれば製品は製品として完成しない。

[We have the last piece of your dream]

## 【RC について】

RC 入会に際しましては、前任者からの推薦を受け、「何ら問題は無い」とのアドバイスをいただき、軽い気持ちで入会いたしました。又、異業種の交流活動も楽しみであり、皆様との出会いを大

切にすべく、日々いろいろな活動や情報交換の機会として参加させていただいております。今年度は、委員会構成の中から親睦活動委員会の副委員長、そして職業奉仕委員会の委員として日立港ロータリークラブ活動に一助、精進させていただきます。又、ホルガー・クナーク国際ロータリー会長は今年度のテーマ「ロータリーは機会の扉を開く」の如く、機会＝「皆様との出会い」を大切にしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

ご清聴ありがとうございました。

### 会員卓話

山口憲生さん

#### 『家事審判：高齢社会の実相譚』



#### 成年後見開始等の家事審判

今日は小生が少ししかかわっている家事審判に現れた高齢社会の実相についてお話します。ただし、内容はあくまで仮名・フィクションです。この点ご承知おきのうえ、くれぐれも事実詮索は無用に願います。

民法では、精神上的障害により事理を弁識する能力を欠く常況にある者について後見開始の審判をすることになっています。現代のように高度医療、高齢化社会になると、この対象者の多発が容易に推測されます。皆さんにも他人ごとではないでしょう。また、被相続人が債務超過に陥っているときに申し立てる相続放棄もよく認識しておくべき制度です。

実際にどんなケースがあるのでしょうか。

#### その1. 円満な兄と弟の間でも

父正（88才）が3年ほど前からアルツハイマー型認知症で自立生活ができず入退院を繰り返すうちに寝たきりになった。その間母はる（85才）が一人で何とか面倒見てきたが、はるにも認知症が現われ、父入院後は、デイケアを受けるとともに、長男一郎（57才・都内在住）の妻朝子と次男二郎（54才・県内T市在住）の妻晴子（51才）とで必要に応じて実家を訪れ家事や買い物、病院・介護施設の交渉にあっていた。父の全預金（通帳・カード）と、母はるのY銀行の預金を長男一郎が管理、J銀行預

金（はるの年金用）は次男二郎の妻晴子が預り一郎の了解を得て出金していた。母はるは、認知症状のせいで徐々に疑い深くなり、次郎の妻晴子のほうに頼ることが多くなっていた。

この兄弟はこれまで何のトラブルもなく兄弟・実家の関係を平穏に続けていたが、父母の介護の費用が嵩む様になり、一郎は次郎に費用負担の折半を求めるようになった。

#### 【次郎と晴子の疑問と疑い】

父は長年ある大サービス会社に勤め年金収入や預金がある。また医療保険の保険金も支払われている。母はるのY銀行にもはるが貯めた預金があるはずだ。

だから父母共に正式に成年後見人を置いたほうが良い、と提案をしたが、一郎は「そこまでする必要はないだろう。」（内心は、俺が面倒みているのに信用しないのか、という感情か）と相手にしない。何か不透明なことがあるのではないか。だから単独でも成年後見開始の申し立てをしよう（後見人の候補者は第3者弁護士）。

#### 【何が言えるか】

・たとえ仲の良い兄弟でもちょっとした行き違いで対立する。・父母は何らまずいことはしていないのに（すべては加齢と病気）、その幸せはいずこに？「父母に孝に」はいずこ。

#### その2. 兄弟愛の行方

鈴木正一（87才）と弟令二（84才）は60年前、東北のI県から当市の工場に2年違いで集団就職し、それぞれ大過なく働いていた（二人は正一自宅に同居。令二に婚姻歴なし。）。しかし昭和50年代半ばから令二に幻覚症状が現われ薬物治療を経て30年前には病院での入院生活となり、会社を定年退職した（それまで懸命に頑張ったということか）。現在、正一の妻はすでに亡くなっており、正一、令二の世話は同居する正一の長女山本夏子夫婦が見ている。この度令二が専門病院に転院（所）することとなり、成年後見開始の申し立てをすることとした。なお、候補者は申立人も高齢であるため第3者後見人選定を裁判所にゆだねることとした。候補者には正一の長女夏子も考えたが、長い病の令二を委ねるには忍びない。なお、令二には長年の工場勤めのおかげで相当額の年金収入と

預金がある。

#### 【兄正一の思い】

俺が当市に呼び寄せたのだから最後まで面倒を見る責任がある。俺が元気なうちに弟の今後を決めてやるのが今俺にできることだ。

#### 【何が言えるのか】

・この二人のような高度経済成長を支えた人々の恩を思う。・またそこには古い形の兄弟愛（「兄弟に友に」）がある。・日本（国・企業）の社会保障制度は社会主義国以上だ。・企業のメンタルヘルス体制整備が間に合わなかったか。

### その3. どっこい「家」意識は生きている

中村千代（88才）は大企業日立支店で知り合った中村洋（H30.6 逝去享年 88 才）と結婚したが子どもはなく共稼ぎを通し定年退職した。ところが平成 28 年ころから入退院を繰り返すようになり認知症も進行していた。千代の面倒は夫洋と、洋の弟太の長女秋子（つまり姪）が単身同居して面倒を見てくれていた。平成 30 年 6 月に洋が急死すると秋子が喪主になって葬式を出し、その後千代を施設に入所させた。ところが秋子も昨年 12 月急死し、その葬儀は亡洋の弟太（亡秋子の父）が執り行った。一方、千代の預金通帳カードは千代の妹助川冬子 84 才が引き継いだ。最近に至り、太が亡洋と亡秋子の葬式費用を出すようにと助川冬子側に請求してきた。理由は亡洋の葬儀は秋子が出し、また亡秋子は長年中村家に同居しており千代がその現当主だから、ということであった。この請求を受けた助川冬子（84 才）はその息子助川誠と相談した。誠は東京の大企業に勤めていたが定年を機に隣の市の振興事業に携わることになり時々当市を訪れている。中村家の財産は、千代名義の宅地建物、隣市の旧家、畑があり、現預金も数千万円になっている。

そこで妹冬子は千代の成年後見開始の申し立てを行うことにし、後見人候補者として妹助川冬子、同甥助川誠の共同後見を提案している。

#### 【妹助川冬子、甥誠が考えたこと】

千代の思いは、「亡洋の当主としての責任を引き継ぐことが亡夫の遺志で自分の務めだ。亡秋子のことは千代夫妻の娘同様だ。」ということ

だろう。弟太も、洋の家に本家として花を持たせようと思っている（本家を大事にしたい）。妹・甥としてはこのような千代らの思いにこたえるべきだ。

#### 【何が言えるのか】

・どっこい今でも「本家」観念は生きている。ただし姻戚に過ぎない助川母子に頼るといってねじれがみられる。・定年後の U ターンには故郷のしがらみへの覚悟が必要だ。

### その4. 行方不明だった父の負債の行方

2 年前の暮れ、山田敏子（63 才）の実家に、隣県の警察から突然電話で、元夫宮田優（66 才）が急病で発見され救急搬送した旨連絡を受けた。

敏子は、優とは 15 年ほど前に離婚し実家の山田家に 3 人の息子（各々成人、就職済）とともに過ごしている。聞けば、街中をふらふらと蛇行する車の中で意識もうろうとしてうずくまっていたので救急搬送したとのことで、免許証から敏子の実家住所を知り（優の住民票では敏子の実家山田家に住所を置いていた）連絡したとのことだった。優は翌年 1 月にそのまま死亡した。ところが、しばらくして信用保証協会社員から優には負債があることを知らされ、相続人は相続放棄しないと責任が追及されるとほのめかされた。しかし、敏子も 3 人の息子も何のことも分らずそのままやり過ごしていたが、やはり不安なので裁判所窓口を訪れることとなった。なお優は息子たちが小学生のころ料理店をつぶし、敏子の実家近くのアパートに引っ越したが、数年後家出して行方不明となったので以後息子らは敏子の実家に居住している。その間一度も優との交渉はない。

#### 【何が言えるのか】

・相続放棄は相続開始を知ってから 3 か月以内に行わなければならないが、裁判所は放棄を認めるのか。・負債はどこまでも追いかける。

・どこかで断ち切れ。なぜ自己破産手続きが取れなかったのか。

### 実相譚の結語

こうした案件には当事者・関係者の人生模様が展開される。そこでは法的論理では割り切れ

ない（割り切ってはならない）要素がある。それは何かといえば、義理人情、倫理道徳、風土、国柄、その品格といった、言うに言われぬもの。新型コロナウイルス禍、大震災禍で現れた社会現象の中にもあるような気がする。

閉会点鐘 小泉浩一 会長

## 10月24日は「世界ポリオデー」

アフリカ地域の野生型ポリオ根絶という快挙を受け、ロータリーと GPEI パートナー団体は、今後も粘り強さとコミットメントがあれば野生型ポリオの世界的な根絶は可能であることを示しました。

世界保健機関（WHO）は、8月25日、WHO アフリカ地域の全 47 カ国において野生型ポリオウイルスの伝播が正式に断ち切られたことを発表しました。これは、ロータリーが最優先事項として掲げてきたポリオの世界的根絶に向けた、歴史的かつ重要な前進となります。

アフリカ地域の野生型ウイルスによるポリオの最後の症例は、2016年8月、2年間の無症例期間の後、ナイジェリア北部のボルノ州で記録されたものでした。紛争や人口移動といった課題が、現地の子どもへの予防接種を阻む要因となっていました。

アフリカ地域で野生型ポリオウイルスが根絶された今、世界人口の 90%以上を占める WHO の 6 地域のうち、5 地域でポリオが根絶されたこととなります。WHO の東地中海地域に含まれるアフガニスタンとパキスタンでは、現在も野生型ウイルスによるポリオの感染が続いています。

アフリカ地域の野生型ポリオ根絶の認定は、ライブストリームイベントで行われました。イベントには、ナイジェリアのムハンマド・ブハリ大統領、ビル・ゲイツ氏、国際ロータリー会長のホルガー・クナーク氏、ナイジェリア・ポリオプラス委員長のツンジ・フンショ氏、そのほかの GPEI パートナー団体の代表らが出席し、スピーチを行いました。祝賀イベント後には、記者会見が開かれました。

クナーク氏は、新型コロナウイルス流行の中

で人びとは良いニュースを必要としている、と述べました。今後も大きな課題が残されていることに言及した上で、「だからこそ、この大きな成果を認め、この快挙を実現するまでに重要な役割を果たしたすべての人を称賛しなければなりません。長年の努力があったからこそ、ここに至ることができたのです」と語りました。

## 数十年にわたる取り組みの成果

アフリカで野生型ポリオウイルスが検知されていないことは、1996年の状況を考えると極めて大きな進展と言えます。同地域では、1996年に 75,000 人の子どもがポリオによるまひを患っていました。その年、カメルーンで開かれたアフリカ統一機構の会議で、アフリカ各国の首脳がポリオを同大陸から根絶することを誓いました。その同じ年、この取り組みを強化するため、ロータリー、GPEI パートナー団体、南アフリカのネルソン・マンデラ大統領（当時）が、アフリカでのポリオ根絶をめざす「Kick Polio Out of Africa」キャンペーンを開始。サッカーの試合や有名人の起用を通じてポリオへの認識向上を図り、アフリカの 30 カ国以上が初の全国予防接種日を開催しました。マンデラ氏の呼びかけにアフリカ諸国のリーダーが応え、すべての子どもにポリオワクチンを投与する取り組みが開始されたのです。

1996 年以來、アフリカだけでなく世界中の無数のロータリー会員が、資金を募り、子どもたちにワクチンを投与し、予防接種を呼びかけ、GPEI による症例への対応を支えてきました。

90 億服以上の経口ポリオワクチンが投与され、アフリカ地域で推定 180 万人のまひ症例を防いできました。同地域では毎年、2 億 2000 万人の子どもが数回のポリオ予防接種を受けられるように、約 200 万人のボランティアが活動しています。同地域のポリオ根絶に対するロータリー会員からのこれまでの寄付は、約 8 億 9000 万ドルに上ります。この資金は、ポリオのサーベイランス（監視）、ワクチンや人員の輸送、認識向上キャンペーン、全国予防接種日のためにロータリーがポリオプラス補助金を支給するのを可能としてきました。

ロータリー会員が構築を支えてきた広範な

ポリオのインフラは、新型コロナウイルスと2014年のエボラ危機への対応、および黄熱病や鳥インフルエンザから地域社会を守るためにも活用されてきました。

### 残された課題

GPEIの現時点での課題は、ポリオの感染が途絶えたことのないアフガニスタンとパキスタンの2カ国における野生型ポリオウイルスの根絶です。アフリカでも引き続き、野生型ポリオウイルスが戻らないように、またワクチン由来のポリオウイルスから子どもを守るために、日常的な予防接種を強化する必要があります。ワクチン由来ウイルスによる症例はまれですが、アフリカの一部地域で症例が確認されています。ポリオを根絶するには、質の高い予防接種キャンペーンを引き続き優先して展開しなければなりません。新型コロナウイルスの流行中も、子どもへのポリオ予防接種を行いつつ、医療従事者を新型コロナウイルスから守り、感染拡大につながらないようにする必要があります。世界の保健関係者や専門家は、アフリカだけでなく「世界からポリオを根絶する」という最終目標を達成するには、今後も資金調達とアドボカシーを維持していくことが重要であると述べています。この目的のために、ロータリー会員は引き続き重要な役割を担っています。クナーク氏はこう述べます。「今回の快挙はポリオのない世界に向けた大きな一歩です、しかし、闘いはまだ終わっていません。世界のポリオ根絶を実現するには、ロータリー会員と寄付者からの支援、そして医療従事者による懸命な努力が必要とされます」

(2020年8月25日ロータリーニュースより抜粋)

### その他のお知らせ・連絡事項

#### ★★ 行事の申込受付案内 ★★

##### ◆秋の親睦ゴルフコンペ

10月11日(日) 7:52~スタート

##### ◆地域ボランティア・優良従業員表彰式

10月22日(木) 12:15~ 美かのご出欠の申込みは、例会場受付または電話・メールにて事務局まで!!!

### 今後のスケジュールのご案内

- 10月1日(木)例会 12:30 美かの  
「**会員卓話 小泉浩一さん**」
- 10月8日(木)例会 12:30 美かの  
「**外部卓話 石井浩一様(水戸南RC)**」
- 10月17日(木)例会 12:30 美かの  
「**(第4回クラブ協議会)公式訪問に備えて  
外部卓話 茂木博男ガバナー補佐**」
- 10月22日(木)例会 12:15 美かの  
「**地域ボランティア・優良従業員表彰**」
- 10月29日(木) 休会

### 編集後記

9月6日に第91回都市対抗野球茨城県大会決勝戦が日立市民球場で開催され、日立製作所野球部が決勝戦でサヨナラ勝ちし北関東大会に駒を進めることとなった。新型コロナウイルス感染拡大の影響により公式戦が全て中止となっていたため、今年の新人は今大会が公式戦初デビューとなり、緊張しながらも活躍する姿を逞しく感じながら応援した。

しかし、この日は大型台風10号が九州に最接近しており佐賀に住む母が初めて避難所(町役場)へ避難する程警戒していた。29年前(1991年)の9月に大みかクラブで結婚式を挙げた際、その前々日に大型台風19号(国際名 Mireille、中心気圧 940hpa、最大風速 50m/s)が佐世保に上陸し、この影響により親戚一同が茨城まで移動できるか心配したことがあったが、今回はこれを遥かに上回る暴風雨だった。二百十日が過ぎて、実り多き秋になります様にと願う今日この頃です。(ま)

発行：日立港ロータリークラブ(翌例会日)

編集：会報・雑誌委員会

鈴木崇久 松橋好徳 糸賀正俊

山口憲生 中野紀子(事務局)

URL: <http://hitachi-ko-rc.blue.coocan.jp>

E-mail: [hitachi-ko-rc@nifty.com](mailto:hitachi-ko-rc@nifty.com)